

令和4年度（2022年度）第10回教育委員会（12月定例会）議事録

- 1 日時 令和4年（2022年）12月6日（火）  
午前9時30分から午前11時35分まで
- 2 場所 教育委員会室（県庁行政棟新館7階）
- 3 出席者 教育長 白石 伸一  
委員 木之内 均  
委員 田浦 かおり  
委員 田口 浩継  
委員 西山 忠彦  
委員 三淵 浩

4 議事等

(1) 議案

議案第1号 教育に関する議案に対する教育委員会の意見に係る臨時代理の報告及び承認について

議案第2号 教職員の懲戒処分について

(2) 報告

報告(1) ペーパーティーチャー講習会の開催について

5 会議の概要

(1) 開会（9:30）

教育長が開会を宣言した。

(2) 会議の公開・非公開の決定

教育長の発議により、議案第2号は、人事案件のため非公開とした。

(3) 議事日程の決定

教育長の発議により議案第1号及び報告(1)を公開で審議し、非公開で議案第2号を審議した。

(4) 議事

- 議案第1号 「教育に関する議案に対する教育委員会の意見に係る臨時代理の報告及び承認について」

**教育政策課長**

議案第1号について、御説明します。

提案理由を1ページに記載しています。12月定例県議会に提案した教育に関する議案について、知事から教育委員会に意見照会がありましたが、教育委員会に付議する暇がなく、次の2ページにありますとおり、教育長が臨時に代理して「原案どおりで差し支えない」旨の回答を行ったことから、本日の教育委員会に報告し、承認を求めるものです。

該当の議案は、3ページに掲載の知事からの依頼文中、「記」以下の項目です。教育に関する議案は、予算関係の議案のみであり、予算以外の議案の提案はありません。

それでは、予算関係の議案について御説明します。4ページから21ページまでが議案本文で、教育委員会関係の予算について22ページから24ページに整

理しています。

22ページは12月補正予算の総括表です。今回の歳出予算補正については、最下段「教育委員会の合計」欄の左から2番目の通常分1億942万円余の増額で、その内訳を次の23ページに記載しています。

1は、新型コロナウイルス感染症対策のほか、教育に係る喫緊の課題への対応等により、教育委員会事務局職員の時間外勤務手当が不足したものの、2は、本年9月の台風14号により被災した県指定文化財「徳富蘇峰・蘆花生家」の災害復旧を行う水俣市への助成、3は、同じく台風14号により被災した熊本県営八代運動公園陸上競技場観客席の屋根の除却に要する経費、4は、台風14号及び落雷により被災した県立学校施設、天草拓心高校他19校の災害復旧費です。

24ページをお願いします。繰越明許費補正ですが、県立学校の改修工事や災害復旧工事などについて、設計や工事施工に日数を要したこと等により今年度内の執行が困難となったため、次年度へ予算を繰り越す枠を設定するものです。

続いて、債務負担行為補正ですが、令和5年度以降の予算については、通常は来年2月の県議会において予算が決定されますが、庁舎管理に関する業務委託など、契約事務に数か月を要したり、複数年契約を行ったりする必要がある場合に、あらかじめ予算を決定しておくものです。

事務局からの説明は以上です。御審議をよろしくをお願いします。

**教育長**

ただ今の説明について、御質問等がありましたらお願いします。

**教育長**

よろしいですか。

では、この件については原案どおり可決してよろしいですか。

(委員了承)

**教育長**

ありがとうございます。

○報告(1)「ペーパーティーチャー講習会の開催について」

**学校人事課長**

学校人事課です。報告(1)「令和4年度ペーパーティーチャー講習会」について御説明します。

教員不足解消に対する新たな取組として、教員免許状を取得したものの、学校の教員として働いたことがない方、いわゆる「ペーパーティーチャー」や、以前学校で働いたことがあるものの、今は学校現場を離れている方などを対象とした講習会を開催します。

学校での仕事や給与、福利厚生等について説明するほか、個別の相談に応じ、学校で働く人材の掘り起こしを行いたいと考えています。

一番下の枠内に記載していますが、御承知のとおり、今年7月に教員免許更新制が解消され、これまでに教員免許更新を行わず期限切れとなった免許状は、手続きなしで有効又は簡易な手続きで再授与できるようになりました。

それに伴い、今まで更新してこなかった教員免許状を保有している方も教員として学校で働くことが可能となりましたので、この機会をとらえ、新たな人材発掘のために、初めて実施するものです。

日程等につきましては、2ページ目にありますとおり、1月23日の週に4会場で開催を予定しています。

教員不足につきましては、引き続き、本県教員の魅力発信など、あらゆる手段により、様々な取組を進めていきますが、こうした新たな試みも行いながら、1人でも多くの人材を確保していきます。

#### 教育長

ただ今の説明について、御質問等がありましたらお願いします。

#### 田口委員

この制度は大事にしていきたい制度です。登録される方を増やす一つの方法として、常勤の教員・臨時だけではなく、多様な勤務形態があるというのも紹介されたら良いと思います。いきなり正規の教員、フル勤務ではなく、こういうところから始められると感覚も戻ってくるし、安心して次のステップに進めるといふ、ステップを踏むような提案もされたらと思います。

#### 学校人事課長

今回講習会で学校の仕事の内容を説明し、また、相談を受ける中で、臨採・非常勤講師等いろいろな勤務形態があることを説明しながら、希望する方には試験概要などについても個別に説明していきたいと思います。

#### 田口委員

支援員やサポーターから始めたいという方もいらっしゃると思うので、そのような勤務形態も御紹介していただければと思います。

#### 田浦委員

講習会の日程は平日の昼間などで開催されるが、お仕事をされている方もいらっしゃるのでは、平日の夜や日曜の実施も考えた方が良くと思います。

#### 学校人事課長

今回は、会場の都合等で、週末は土曜日の午前のみではありますが、1月はこの日程で開催し、今後の開催については、週末の開催も含めて検討していきます。

#### 田口委員

先日、夜間中学のシンポジウムを開催され、多くの来場者があり、ズームでの御参加も多くいらっしゃったと聞きました。可能であれば、ズーム等で配信し、御自宅から子育てしながら参加できる、そういった支援も検討していただければと思います。

#### 西山委員

前回の総合教育会議でも人手不足がクローズアップされる中で、このようなトライアルをすることは大変重要と思うので、是非行っていただきたいです。併せて、働き方改革を行わないと定着できるかどうかということになると思います。今後、働き方改革についてはどのように進めていきますか。

#### 学校人事課長

先般の総合教育会議でもいくつか御紹介しましたが、大きな話としては、働き方改革推進プランが令和5年度（2023年度）までとなっており、プランに掲げた取組を引き続き進めていくこととなります。

また、体制としては、プロジェクトチームの設置や教育委員会の各課長による庁内推進会議を定期的で開催しており、その中で進捗を確認しながら働き方改革の各取組を進めています。

#### 西山委員

先ほど予算の報告もありましたが、ある程度予算をつけて外部の方に業務分析してもらうなどの取組を行う必要があると思います。皆さん頑張ってください。

いますが、どちらかという自力で頑張っているという感じがします。教育とは違いますが、日本のものづくりは業務分析をしながら優先順位をつけ、生産性をあげていきます。教育の生産性というものはないかもしれませんが、予算をつけて働き方改革をダイナミックに行う、その中でアウトソースが必要な部分については予算をつけ、外部の力を借りることを行っていった方が良いと思います。

#### 学校人事課長

予算事業として、働き方改革推進アドバイザー派遣事業を行っています。民間のコンサルタントの方などを、手を挙げた学校に派遣し、学校内で課題の話し合いやセミナーなどを行い、学校の働き方改革に資するアイデアをいただきながら改革を進めるということを行っています。引き続き、来年度も継続して行うことで予算要求しています。アドバイザーが派遣された学校からは教職員の意識が変わった等の肯定的な評価もいただいていますので、民間の力を借りながら進めている事業を1つ御紹介させていただきます。

#### 西山委員

コンサルタントに御指導いただくのも有難いですが、教育委員会としては、働き方改革がどのくらい進んでいるのかを数値で見えるものさしを持っておく必要があると思います。残業の数字もそうですが、その他、働き方改革が進んでいることが把握できる数値、ものさしを検討し、全体で進めていただければと思います。

#### 三淵委員

教員免許状を過去に取得し、現在学校で働いていらっしゃらない方の名簿はありますか。講習会へ数多くの方に参加していただくために、どのようにお伝えしていくのでしょうか。

#### 学校人事課長

御指摘の名簿はありません。できる限り色々な媒体を活用してPRしていきます。新聞、テレビ等の広告宣伝も含め、学校・教育事務所を通してなど、あらゆる媒体を通じたPRを行い、1人でも多くの方に参加していただきたいと考えています。また、先ほど西山委員から働き方改革のものさしという御意見がありました。先ほど申し上げた働き方改革推進プランについて、毎年度実績を報告しています。プランの中で評価指標を13項目設定し、プラン策定時から数値化して毎年検証・公表しています。これが一つの指標になると考えています。来年度までプランが続きますので、このものさしで、しっかり達成状況を公表していきます。

#### 教育長

先日の総合教育会議でも、教員不足と働き方改革という大きなテーマを扱い、様々な御意見をいただきました。アウトソースや外部の力といったことについても、新年度予算に向けて議論中です。目に見える形で進むような、特にDX、ICTを活用した改革なども検討しています。ある程度方向性や取組が説明できる段階になりましたら報告し、しっかり取り組んでいきます。

#### 木之内委員

働き方改革ですが、現場を見ていると、子ども達と触れ合っている時間が長いのが当たり前という雰囲気もあります。教育委員会で一番重要なのは、雰囲気自体を確実に今の時代に変えていく指針をきちんと示していくことだと思います。当然、文部科学省も含めて教育委員会として出していますが、先生たち自身が改革して当たり前だという雰囲気になっているかどうかだと思います。ここ数年、

学校の雰囲気も随分変わってきたとは思いますが。その中で現場にあるのは、そのことによって教育効果が落ちているのではないか、逆に子ども達との距離感に関する不安があるのかなどの観点からも総合的にフォローしながら改革を進めることがすごく重要だと思います。端的にすぐ数値で何もかもが出るのかは別ですが、そういったことに注意しながら確実に進めることが重要だと思いますので、是非よろしくをお願いします。

#### 教育長

ペーパーティーチャー講習会も、多くの方に参加していただけるようしっかりPRして、1人でも多くの方が学校で活躍できるよう進めていければと思いますのでよろしくお願いします。

#### 教育長

他はよろしいですか。

※ここで、非公開議案を審議するため、教育長が傍聴人等の退室を指示した。

#### 教育長

本日子定されました議事については以上のとおりですが、その他で何かありますか。

#### 教育長

ありがとうございました。  
引き続き、よろしくお願いします。

#### 6 次回開催日

教育長が、次回の定例教育委員会は令和5年（2023年）1月10日（火）教育委員会室で開催することを確認した。開催時間は、午前9時30分から。

#### 7 閉会

教育長が閉会を宣言した。午前11時35分。